

# 納入仕様書 50型DLP®方式マルチビジ: NR50M101XL



## 概要

- ランプの経年劣化による輝度差を自動的に補正、画面間の明るさの均一調整が可能。
- ランプ交換時に発生する画面間の色の違いを自動的に補正、調整時間の短縮が可能。
- ランプオートチェンジ機能を標準装備。ランプ切れを検知し、自動でランプ切り替え対応可能。
- ユニット単体の拡大機能で最大縦32倍、横32倍の拡大表示が可能。パターン登録機能で外部に拡大装置がなくてもマルチ画面を構成可能。

## 仕様

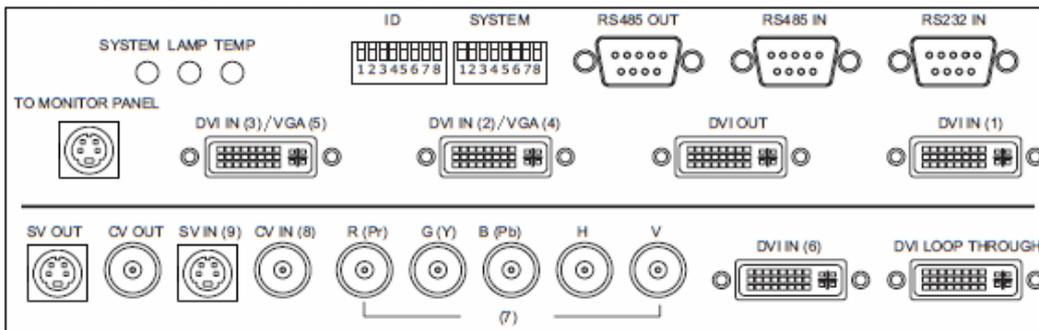
型名		NR50M101XL				
スクリーンサイズ	50型	信号入力端子	RGB	5BNC×1系統 RGB:0.7p-p/75Ω正極性 セパレートSyncとコンポジットSync: 1.0Vp-p/TTL 正/負極性 シンクオンG:0.3Vp-p/75Ω負極性		
投写方式	単板DLP®チップ反射方式/短焦点固定レンズ			VIDEO	BNC×1系統	
投写タイプ	背面投写型ミラー1回反射方式			S-VIDEO	ミニDIN4P×1系統	
スクリーン	超高精細レンチキュラーレンズ			デジタル	DVI-D×1系統、DVI-I×2系統	
画素数	1,024×768ドット(XGA)			VIDEO	BNC×1系統 ループスルー	
最大表示解像度	1,600×1,200ドット			S-VIDEO	ミニDIN4P×1系統 ループスルー	
スクリーン輝度	1,000cd/m <sup>2</sup> (最大値)			デジタル	DVI-D×1系統 ループスルー	
ランプ	120W 2灯搭載(1灯スタンバイ)			RS232	入力	D-Sub 9p(オス)×1系統
ランプ交換時間(目安)※1	6,000時間(1灯あたり)			RS485	入力	D-Sub 9p(オス)×1系統
適視範囲	水平140°以上/垂直60°以上				出力	D-Sub 9p(メス)×1系統
スクリーン目地※2	2mm以下(組み合わせ時)	制御端子	環境条件			
走査周波数	水平 15~100kHz 垂直 60~120Hz		温度:5~35℃/湿度:20~80%(結露なきこと)			
アスペクト比	4:3	外形寸法(突起部含まず)				
コントラスト比	1,300:1(typical)	1,016(W)×600(D)×1,045(H)mm				
電源電圧	AC100V 50/60Hz	質量				
消費電力	195W	約75kg				

この仕様・意匠はお断りなく変更することがあります。

※1:保証時間ではありません。

※2:4面(縦2×横2面)と6面(縦2面×横3面)は、目地無し対応が可能です。

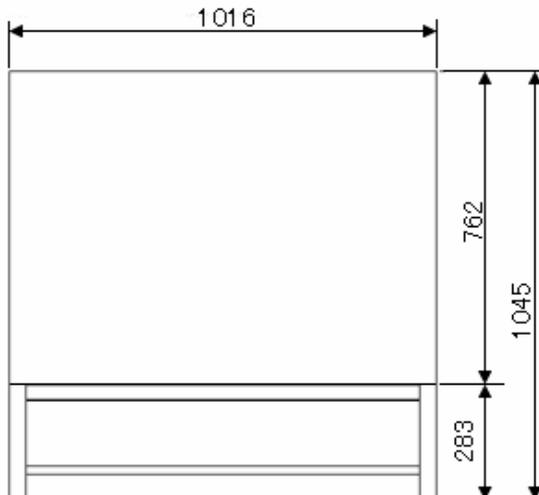
## 端子部(信号入出力・制御部)



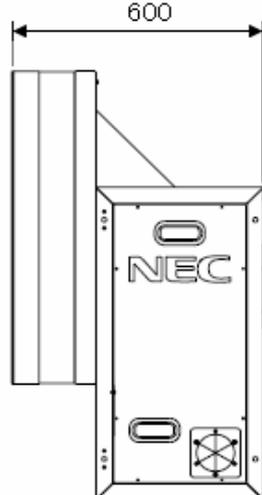
- ※DVI IN(1)とDVI LOOP THROUGHを専用ケーブル(添付品)で接続する必要があります。
- ※DVI IN(2)/VGA(4)とDVI IN(3)/VGA(5)は変換ケーブルによりアナログRGB入力が可能。

## 外観図 単位 mm

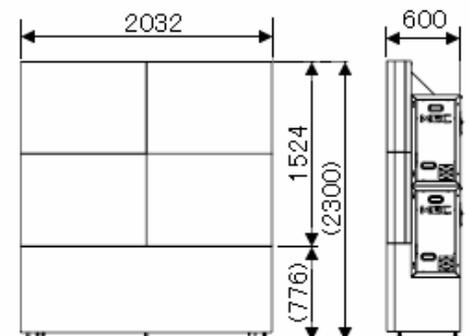
### 正面図



### 側面図



### 4面構成例



- ※背面に約600mmの保守スペースが必要です。
- ※置き台はオプション品です。高さは変更可能です。
- ※最大5段まで重ねたシステムを構築可能です。